

～「LRRI メルマガ」令和7年（2025年）12月号～

★ホームページの充実にご協力ください

ホームページを改修中ですが、「会員専用」欄に、会員のお名前、ご所属、連絡方法を掲載する予定にしていますが、掲載に不都合がある方は、お手数ですが、事務局(staff@lrri.or.jp)までご連絡ください。

★「役員＆会員だより」令和7年12月号をお届けしました

本号のタイトルは、賛助会員・アキレス(株)・田中 弘栄さまによる「ジュウテンバッグによる空洞充填のご紹介」と丸山泉監事による「これって本当にダイバーシティなのか？<<なぜ聴覚障害者だけ他の障害者と別扱いされるのか？>>」の2編です。本編はHPにも掲載していますので、ご一読のうえ、ご参考ください。なお、引き続き会員の皆様のご投稿をお待ちしております。ご希望の方は、事務局（staff@lrri.or.jp）までお気軽にご一報ください。

★「土木技術資料」（令和7年12月号, Vo.69, No. 12）が届いています

(一財) 土木研究センターさまからのご案内です。以下のURLから抄録をご覧になれます。

<https://www.pwrc.or.jp/wnew2511.html#mokujii>

★茨城大学からの受託業務を進めています（再掲）

茨城大学地球・地域環境共創機構（GLEC）から、『自然災害・沿岸域』分野の気候変動適応策オプションの分類、費用、効果に関する調査委託業務』を受注し、取り組みを進めています。本業務は、「環境研究総合推進費S-24：気候変動適応の社会実装に向けた総合的研究」

（https://www.erca.go.jp/suishinhi/koubo/pdf/koubo_r07_04.pdf, 研究代表者：国立環境研究所気候変動適応センター センター長：肱岡靖明）の一環です。また、本業務で利用します“気候変動適応策データベース”

（<https://adaptation-platform.nies.go.jp/external/s-18/publications/publications-briefs/index.html>）は、平成4年度に茨城大学から受託しました『気候変動適応策オプションの分類に関する調査委託業務』における成果品の一部の「適応オプション一覧表」を基礎として完成されたものです。

なお、本件にご協力やご助言をいただける方は、事務局（staff@llrri.ne.jp）または代表理事（kazuya.yasuhara.0927@vc.ibaraki.ac.jp）迄ご一報ください。

★「減災・流域河川に関する講習会」を終了しました

(一社) 茨城県建設コンサルタント協会さまとの委託で、12月5日に協会さまの事務局でオンラインのハイブリッドで開催いたしました。参加者はオンラインを含めて43名（登録者）でした。来年も継続する予定です。なお、当日の資料は、ホームページ「お知らせ」欄にアップ（<https://lrri.or.jp/new/7527.html>）していますのでご覧ください。

★関連行事のご案内です

◆木材利用シンポジウム（2026年1月27日（火））

沼田敦紀会員からのご案内です。

「第2回木材地中利用シンポジウム～木材を使った軟弱地盤対策の設計方法～」

<https://committees.jsce.or.jp/mokuzai/#node-98>

・日時：2026年1月27日（火）13:00～16:00

・場所：土木学会講堂（WEB併用）

・参加費：無料

・定員：70名（現地参加），500名（WEB参加）

・申し込み方法：以下の、土木学会ホームページの「本部主催の行事申込」よりお申し込みください。

<https://www.jsce.or.jp/events>

◆COP30 報告会（2026年1月28日(水)）

茨城大学 GLEC からのご案内です。

『GLECセミナー「気候変動政策の国際動向と今後の方向性について—気候変動適応とロス＆ダメージを中心にして—』』

* 日時：2026年1月28日(水) 14:30-16:30

・場所：茨城大学水戸駅南サテライト＋オンライン（下記）

・講師：竹本明生（クロスジェネレーションズ株式会社 CEO, 代表取締役）

・進行：田村誠（茨城大学地球・地域環境共創機構 教授）

オンライン（Zoom）

<https://us06web.zoom.us/j/7138074801?pwd=TStRREY3enZWR2pYbTJqTDErNmJrZz09&omn=81991530357>

ミーティングID: 713 807 4801、パスコード: 405510

・主催：茨城大学地球・地域環境共創機構（GLEC）

・後援：科学研究費補助金 基盤研究（B）「全球沿岸域の海面上昇等に対する適応策の経済・統合評価」

◆茨城大学・小林 薫教授の最終講義（2026年2月27日(金)）（再掲）

協力会員・茨城大学小林薰教授が令和8年3月をもって退職されます。それに先立って、伊藤大知講師（協力会員）を中心に最終講義準備委員会が設置され、鋭意準備中です。安原代表理事も委員会メンバーとして参加しています。現段階での最終講義の情報は以下の通りです。

●最終講義

・開催日時：令和8年2月27日(金) 15:00～16:30

・場所：茨城大学工学部E1棟10番教室（JX金属ホール）

●懇親会

・開催時間：令和8年2月27日(金) 18:00～20:00

・場所：ホテルテラスザスクエア日立 宴会場